



令和2年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和2年11月6日

上場会社名 オエノンホールディングス株式会社
 コード番号 2533 URL <https://www.oenon.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西永 裕司

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション室長 (氏名) 田中 直子

TEL 03-6757-4584

四半期報告書提出予定日 令和2年11月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和2年12月期第3四半期の連結業績(令和2年1月1日～令和2年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年12月期第3四半期	56,279	2.7	1,143	6.3	1,162	10.0	517	△17.5
元年12月期第3四半期	54,812	△2.1	1,075	27.0	1,056	20.6	626	295.1

(注)包括利益 2年12月期第3四半期 414百万円 (△31.8%) 元年12月期第3四半期 607百万円 (164.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2年12月期第3四半期	8.68	—
元年12月期第3四半期	10.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2年12月期第3四半期	48,425	21,508	40.1
元年12月期	52,568	21,840	37.6

(参考)自己資本 2年12月期第3四半期 19,427百万円 元年12月期 19,781百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
元年12月期	—	—	—	7.00	7.00
2年12月期	—	—	—	—	—
2年12月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和2年12月期の連結業績予想(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,000	2.1	1,600	△8.7	1,600	△8.3	750	△32.1	12.62

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2年12月期3Q	65,586,196 株	元年12月期	65,586,196 株
② 期末自己株式数	2年12月期3Q	6,152,454 株	元年12月期	5,345,949 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2年12月期3Q	59,557,390 株	元年12月期3Q	60,432,631 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画の元となる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

○第3四半期決算 参考資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による個人消費の大幅な冷え込み、世界的な社会・経済活動の停滞から急速に悪化いたしました。また、緊急事態宣言解除後は段階的な経済活動の再開がみられるものの、いまだ収束の見通しは立っておらず、先行き不透明感が強まる状況となっております。

このような経営環境の下、当社グループは、グループの持続的な成長及び中長期的な企業価値の向上を図るべく、中長期戦略「長期ビジョン100」の実現に向けた「中期経営計画2023」で掲げた、重要課題である5本の柱を軸とした取組みを引き続き進めてまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、56,279百万円（前年同期比2.7%増）となりました。利益面では、営業利益は1,143百万円（前年同期比6.3%増）、経常利益は1,162百万円（前年同期比10.0%増）となりました。一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益は銀座ビル跡地でのホテル建設に伴う建物撤去費用や、投資有価証券評価損等の特別損失を計上したため、517百万円（前年同期比17.5%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

<販売実績>

セグメントの名称	アイテム	当第3四半期連結累計期間 (自 令和2年1月1日 至 令和2年9月30日) (百万円)	前年同期比 (%)	
酒類	和酒部門	焼酎	27,892	98.8
		チューハイ	7,708	122.0
		清酒	2,370	84.6
		合成清酒	1,399	76.9
		販売用アルコール	7,220	152.1
		みりん	507	85.5
			47,098	105.8
	洋酒部門	2,869	82.1	
	その他の部門	440	101.1	
		50,408	104.0	
加工用澱粉		2,724	97.8	
酵素医薬品		2,827	85.9	
不動産		266	105.8	
その他		53	172.0	
	合 計	56,279	102.7	

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

【酒類事業】

酒類事業におきましては、国内の人口減少や少子高齢化、飲酒機会の減少により市場の伸張が期待しにくく、価格競争も激化しております。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって、アルコール消毒液の需要が増大したほか、飲用シーン別では、飲食店向けの焼酎・清酒等が減少する一方、巣ごもり需要の高まりにより、チューハイなどのRTD分野が拡大しております。このような環境の下、売上高は50,408百万円（前年同期比4.0%増）となり、利益面につきましては、296百万円の営業利益（前年同期は135百万円の営業損失）となりました。

和酒部門のうち焼酎につきましては、本格焼酎の「博多の華」シリーズ、甲類乙類混和焼酎の「すごむぎ」「すごいも」シリーズが好調に推移したものの、PB商品等の減少により売上高は減少いたしました。発売40周年を迎える「博多の華」シリーズでは、「博多の華ブランド40周年大感謝祭」として販促キャンペーンを大々的に行い、日頃のご愛顧に感謝するとともに、新たなファン層の獲得に向け、SNSを活用した情報発信を行ってまいりました。

チューハイなどのRTD分野につきましては、「NIPPON PREMIUM」シリーズや「直球勝負」シリ

ーズ、PB商品が好調に推移し、売上高は増加いたしました。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により旅行機会が減少している中、プルトップを開けるだけで手軽に日本各地への旅行気分が味わえる、ご当地ハイボール・カクテルをアソートした「ご当地缶6缶バラエティパック」を数量限定で発売いたしました。

清酒につきましては、市場の低迷が続いておりますが、純米吟醸酒でありながらお手頃な価格を実現した「福德長 す〜っと飲めてやさしいお酒 純米吟醸酒パック」が好調に推移しております。また、季節限定商品「純米原酒 北の誉 侍 ひやおろし」「純米 大雪乃蔵 ひやおろし」を発売し、秋ならではの味わいを楽しみたいお客様のニーズにお応えしております。

販売用アルコールにつきましては、清水工場のアルコール蒸留設備増強工事が昨年完了したことで増産体制が整い、販売活動を強化したことや、新型コロナウイルス感染症拡大によるアルコール消毒液の需要増大などにより、原料となる工業用アルコールの販売が大幅に伸張し、売上高が大きく増加いたしました。

洋酒部門につきましては、自宅で居酒屋のような本格的なチューハイが楽しめる、「酎ハイ専科 レモンサワーの素」が好調に推移するなか、アルコール分50%の「ビッグマン 強炭酸チューハイの素」、本格麦焼酎ベースの「博多の華 檸檬サワーの素」を発売いたしました。その他、「ウイスキー 香薫(こうくん)」やPB商品が伸張しましたが、一部不採算分野からの撤退に伴うワインの減少等により、売上高は減少いたしました。また、近年注目が集まっているクラフトジン市場に対しては、産学官連携プロジェクトで開発された、秋田杉の葉の香りを楽しめる「秋田杉GIN」を発売、同商品が“秋田らしい”県産食品を選ぶ「あきた食のチャンピオンシップ2020」の菓子・飲料部門において銀賞を受賞するなど、地域の特色を活かした商品展開を進めております。

【加工用澱粉事業】

加工用澱粉事業につきましては、シリアル食品用やビール用が増加したものの、菓子食品用や副産物が減少したため、売上高は2,724百万円(前年同期比2.2%減)となりました。しかしながら、原価の低減や販管費の減少もあり、営業利益は127百万円(前年同期比23.4%増)となりました。

【酵素医薬品事業】

酵素医薬品事業につきましては、海外向け酵素の競争激化や新型コロナウイルス感染症拡大に伴う健康診断減少による診断薬の減少、生産支援ビジネスの受託件数減少により、売上高は2,827百万円(前年同期比14.1%減)となりました。営業利益は581百万円(前年同期比39.0%減)となりました。

【不動産事業】

不動産事業につきましては、売上高は266百万円(前年同期比5.8%増)、営業利益は132百万円(前年同期比8.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、48,425百万円となり、前連結会計年度末と比較して4,142百万円の減少となりました。これは主に売上債権の減少によるものであります。

負債につきましては、26,916百万円となり、前連結会計年度末と比較して3,810百万円の減少となりました。これは主に未払酒税の減少等によるものであります。

純資産につきましては、21,508百万円となり、前連結会計年度末と比較して332百万円の減少となりました。これは主に自己株式の取得等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、令和2年7月30日に公表いたしました業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和元年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和2年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,197	639
受取手形及び売掛金	17,047	13,104
商品及び製品	5,860	6,182
仕掛品	178	171
原材料及び貯蔵品	1,187	1,692
その他	224	190
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	25,689	21,976
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	26,730	26,775
減価償却累計額	△19,682	△20,011
建物及び構築物(純額)	7,047	6,763
機械装置及び運搬具	36,003	36,003
減価償却累計額	△29,248	△29,495
機械装置及び運搬具(純額)	6,754	6,508
土地	9,673	9,673
建設仮勘定	24	361
その他	1,948	1,923
減価償却累計額	△1,817	△1,805
その他(純額)	131	117
有形固定資産合計	23,631	23,423
無形固定資産		
のれん	73	25
その他	333	272
無形固定資産合計	406	297
投資その他の資産		
投資有価証券	1,630	1,365
繰延税金資産	895	982
その他	319	384
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	2,840	2,727
固定資産合計	26,878	26,449
資産合計	52,568	48,425

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和元年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和2年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,868	4,266
電子記録債務	1,597	986
短期借入金	1,050	5,350
未払金	5,000	3,623
未払酒税	8,366	4,771
未払法人税等	167	122
賞与引当金	58	395
役員賞与引当金	37	28
株主優待引当金	15	—
設備関係支払手形	94	168
設備関係電子記録債務	1,676	47
その他	1,292	1,407
流動負債合計	24,226	21,166
固定負債		
長期借入金	1,500	750
長期預り金	3,376	3,320
繰延税金負債	182	153
役員株式給付引当金	54	71
退職給付に係る負債	1,179	1,258
資産除去債務	113	113
その他	94	82
固定負債合計	6,500	5,750
負債合計	30,727	26,916
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,946	6,946
資本剰余金	5,598	5,599
利益剰余金	7,961	8,053
自己株式	△1,271	△1,577
株主資本合計	19,234	19,021
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	428	301
繰延ヘッジ損益	4	△9
退職給付に係る調整累計額	114	114
その他の包括利益累計額合計	546	405
非支配株主持分	2,058	2,081
純資産合計	21,840	21,508
負債純資産合計	52,568	48,425

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成31年1月1日 至令和元年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自令和2年1月1日 至令和2年9月30日)
売上高	54,812	56,279
売上原価	44,668	46,535
売上総利益	10,143	9,744
販売費及び一般管理費	9,067	8,600
営業利益	1,075	1,143
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	21	23
受取賃貸料	57	56
雑収入	37	40
営業外収益合計	116	120
営業外費用		
支払利息	50	45
シンジケートローン手数料	20	1
為替差損	34	-
減価償却費	-	15
雑損失	30	38
営業外費用合計	135	101
経常利益	1,056	1,162
特別利益		
固定資産売却益	7	0
保険差益	3	-
保険解約返戻金	4	-
その他	-	0
特別利益合計	15	0
特別損失		
固定資産除却損	29	224
投資有価証券評価損	-	86
事業再編損失	70	62
その他	2	3
特別損失合計	102	377
税金等調整前四半期純利益	969	785
法人税等	296	228
四半期純利益	673	557
非支配株主に帰属する四半期純利益	47	40
親会社株主に帰属する四半期純利益	626	517

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成31年1月1日 至令和元年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自令和2年1月1日 至令和2年9月30日)
四半期純利益	673	557
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△77	△128
繰延ヘッジ損益	3	△14
退職給付に係る調整額	7	△0
その他の包括利益合計	△66	△142
四半期包括利益	607	414
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	559	375
非支配株主に係る四半期包括利益	47	38

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、令和元年11月28日開催の取締役会決議に基づき、当第3四半期連結累計期間において、自己株式806,100株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が305百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において、単元未満株式の買取りも含め自己株式が1,577百万円となっております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

当第3四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響から、消費者の行動に大きな変化が見られました。当社グループにおいては、飲食店向けの焼酎や清酒が減少する一方、需要が高まる消毒液等に使用される工業用アルコールの販売が伸張するなどの影響があり、全体に与える影響は軽微であると考えております。

以上のことから、当社グループが四半期連結財務諸表の作成に当たって用いた会計上の見積り（繰延税金資産の回収可能性、固定資産の減損等）については、新型コロナウイルス感染症による重要な影響はないものと仮定して算定しております。ただし、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化した場合には、将来の連結財務諸表に重要な影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成31年1月1日 至 令和元年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	酒類	加工用 澱粉	酵素 医薬品	不動産	合計			
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	48,453	2,786	3,289	251	54,781	31	—	54,812
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	10	—	—	—	10	—	△10	—
計	48,464	2,786	3,289	251	54,791	31	△10	54,812
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△135	103	953	144	1,066	9	—	1,075

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業・荷役業等であります。

2 調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 令和2年1月1日 至 令和2年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	酒類	加工用 澱粉	酵素 医薬品	不動産	合計			
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	50,408	2,724	2,827	266	56,225	53	—	56,279
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	8	—	—	—	8	—	△8	—
計	50,416	2,724	2,827	266	56,233	53	△8	56,279
セグメント利益	296	127	581	132	1,137	5	—	1,143

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業・荷役業等であります。

2 調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

令和2年12月期 第3四半期決算 参考資料

1. 要約連結損益計算書
2. 要約連結損益計算書（当四半期）
3. セグメント別売上高
4. 利益増減要因（1-9月）
5. 要約連結貸借対照表
6. 連結業績予想
7. 予想売上高

オエノンホールディングス株式会社

令和2年11月6日

1. 要約連結損益計算書

単位:百万円

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減(△)	前年対比(%)
	自平成31年1月1日 至令和元年9月30日	自令和2年1月1日 至令和2年9月30日		
酒類事業	48,453	50,408	1,954	104.0
加工用澱粉事業	2,786	2,724	△ 61	97.8
酵素医薬品事業	3,289	2,827	△ 462	85.9
不動産事業その他	282	320	37	113.2
売上高	54,812	56,279	1,466	102.7
売上原価	44,668	46,535	1,866	104.2
売上総利益	10,143	9,744	△ 399	96.1
販売費及び一般管理費	9,067	8,600	△ 466	94.9
酒類事業	△ 135	296	431	-
加工用澱粉事業	103	127	24	123.4
酵素医薬品事業	953	581	△ 372	61.0
不動産事業その他	154	138	△ 16	89.5
営業利益	1,075	1,143	67	106.3
営業外収益	116	120	4	103.5
営業外費用	135	101	△ 34	74.8
経常利益	1,056	1,162	105	110.0
特別利益	15	0	△ 14	5.4
特別損失	102	377	275	369.6
税金等調整前四半期純利益	969	785	△ 184	81.0
法人税等合計	296	228	△ 67	77.1
四半期純利益	673	557	△ 116	82.7
非支配株主に帰属する四半期純利益	47	40	△ 6	85.2
親会社株主に帰属する四半期純利益	626	517	△ 109	82.5
1株当たり四半期純利益(円)	10.37	8.68	△ 1.69	83.7

2. 要約連結損益計算書(当四半期)

単位:百万円

	前第3四半期 連結会計期間	当第3四半期 連結会計期間	増減(△)	前年対比(%)
	自 令和元年 7月 1日 至 令和元年 9月30日	自 令和2年 7月 1日 至 令和2年 9月30日		
酒類事業	16,726	16,767	41	100.2
加工用澱粉事業	852	872	19	102.3
酵素医薬品事業	961	763	△ 198	79.4
不動産事業その他	101	102	1	101.1
売上高	18,641	18,505	△ 136	99.3
売上原価	15,526	15,367	△ 159	99.0
売上総利益	3,114	3,137	23	100.7
販売費及び一般管理費	3,049	2,807	△ 242	92.0
酒類事業	△ 242	179	421	-
加工用澱粉事業	10	33	22	316.0
酵素医薬品事業	245	78	△ 166	32.1
不動産事業その他	51	39	△ 12	76.0
営業利益	64	330	265	509.3
営業外収益	27	36	9	133.4
営業外費用	44	24	△ 19	56.4
経常利益	48	342	293	710.1
特別利益	-	0	0	-
特別損失	37	80	43	218.4
税金等調整前四半期純利益	11	261	250	-
法人税等合計	△ 1	75	77	-
四半期純利益	13	186	173	-
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	4	2	178.8
親会社株主に帰属する四半期純利益	10	181	171	-
1株当たり四半期純利益(円)	0.17	3.06	2.89	-

3. セグメント別売上高

単位：百万円

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減(△)	前年対比(%)
	自平成31年 1月 1日 至令和元年 9月30日	自令和2年 1月 1日 至令和2年 9月30日		
焼酎	28,239	27,892	△ 347	98.8
（甲類焼酎）	(10,489)	(9,997)	(△ 492)	(95.3)
（乙類焼酎）	(17,749)	(17,894)	(145)	(100.8)
チューハイ	6,320	7,708	1,388	122.0
清酒	2,801	2,370	△ 431	84.6
合成清酒	1,820	1,399	△ 421	76.9
販売用アルコール	4,747	7,220	2,473	152.1
みりん	593	507	△ 86	85.5
洋酒	3,495	2,869	△ 626	82.1
その他	435	440	4	101.1
酒類計	48,453	50,408	1,954	104.0
加工用澱粉	2,786	2,724	△ 61	97.8
酵素医薬品	3,289	2,827	△ 462	85.9
不動産	251	266	14	105.8
その他	31	53	22	172.0
合計	54,812	56,279	1,466	102.7

4. 利益増減要因(1-9月)

単位:百万円

	利益増減(△)	主な増減要因
酒類事業	431	売上高増加による総利益増+310 原材料コストの上昇による原価増△160 償却費など製造経費の増△300 人件費など販管費の減+440 製品構成の影響等+141
加工用澱粉事業	24	
酵素医薬品事業	△ 372	売上高の減少
不動産事業その他	△ 16	
営業利益	67	
営業外収益	4	
営業外費用	34	シンジケートローン手数料の減
経常利益	105	
特別利益	△ 14	
特別損失	△ 275	固定資産除却損、投資有価証券評価損の増
税金等調整前四半期純利益	△ 184	
法人税等	67	
四半期純利益	△ 116	
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	
親会社株主に帰属する四半期純利益	△ 109	

5. 要約連結貸借対照表

単位:百万円

	前連結会計年度 令和元年12月31日	当第3四半期 連結会計期間 令和2年9月30日	増減(△)	前年対比 (%)	主な増減要因
(資産の部)					
現金及び預金	1,197	639	△ 558	53.4	
受取手形及び売掛金	17,047	13,104	△ 3,942	76.9	季節要因による売上高減
たな卸資産	7,226	8,046	819	111.3	
その他	224	190	△ 34	84.8	
貸倒引当金	△ 6	△ 5	1	-	
流動資産合計	25,689	21,976	△ 3,713	85.5	
建物	5,170	4,945	△ 224	95.6	
土地	9,673	9,673	△ 0	100.0	
その他	8,787	8,805	17	100.2	
有形固定資産計	23,631	23,423	△ 207	99.1	
無形固定資産	406	297	△ 108	73.3	
投資有価証券	1,630	1,365	△ 265	83.7	時価の下落
長期前払費用	125	129	3	103.0	
繰延税金資産	895	982	87	109.8	
その他	194	254	60	131.2	
貸倒引当金	△ 5	△ 5	-	-	
投資その他の資産計	2,840	2,727	△ 113	96.0	
固定資産合計	26,878	26,449	△ 429	98.4	
資産合計	52,568	48,425	△ 4,142	92.1	

	前連結会計年度 令和元年12月31日	当第3四半期 連結会計期間 令和2年9月30日	増減(△)	前年対比 (%)	主な増減要因
(負債の部)					
支払手形及び買掛金	6,466	5,252	△ 1,213	81.2	
短期借入金	1,050	5,350	4,300	509.5	
未払金	5,000	3,623	△ 1,377	72.5	季節要因による売上高減
未払酒税	8,366	4,771	△ 3,594	57.0	季節要因による売上高減
その他	3,343	2,168	△ 1,174	64.9	設備電子記録債務の減
流動負債合計	24,226	21,166	△ 3,060	87.4	
長期借入金	1,500	750	△ 750	50.0	
その他	5,000	5,000	△ 0	100.0	
固定負債合計	6,500	5,750	△ 750	88.5	
負債合計	30,727	26,916	△ 3,810	87.6	
(純資産の部)					
資本金	6,946	6,946	-	100.0	
資本剰余金	5,598	5,599	1	100.0	
利益剰余金	7,961	8,053	91	101.2	
自己株式	△ 1,271	△ 1,577	△ 306	-	自己株式の取得による減
株主資本合計	19,234	19,021	△ 213	98.9	
その他有価証券評価差額金	428	301	△ 126	70.4	
繰延ヘッジ損益	4	△ 9	△ 14	-	
退職給付に係る調整累計額	114	114	△ 0	99.4	
その他の包括利益累計額合計	546	405	△ 141	74.1	
非支配株主持分	2,058	2,081	22	101.1	
純資産合計	21,840	21,508	△ 332	98.5	
負債純資産合計	52,568	48,425	△ 4,142	92.1	

自己資本比率(%)	37.6	40.1	2.5	
-----------	------	------	-----	--

6. 連結業績予想

単位:百万円

	前連結会計年度 自 平成31年 1月 1日 至 令和元年12月31日	当連結会計年度 自 令和 2年 1月 1日 至 令和 2年12月31日	増減(△)	前年対比(%)
酒類事業	67,357	69,434	2,076	103.1
加工用澱粉事業	3,708	3,593	△ 115	96.9
酵素医薬品事業	3,986	3,549	△ 436	89.1
不動産事業その他	391	422	31	108.0
売上高	75,444	77,000	1,555	102.1
売上原価	61,369	63,464	2,095	103.4
売上総利益	14,074	13,535	△ 539	96.2
販売費及び一般管理費	12,321	11,935	△ 386	96.9
酒類事業	319	572	252	179.0
加工用澱粉事業	136	139	2	101.8
酵素医薬品事業	1,090	706	△ 384	64.8
不動産事業その他	205	182	△ 23	88.6
営業利益	1,752	1,600	△ 152	91.3
営業外損益	△ 7	0	7	-
経常利益	1,745	1,600	△ 145	91.7
特別損益	△ 179	△ 450	△ 270	-
税金等調整前当期純利益	1,566	1,150	△ 416	73.4
法人税等合計	391	356	△ 35	91.0
当期純利益	1,174	793	△ 380	67.6
非支配株主に帰属する当期純利益	70	43	△ 26	61.9
親会社株主に帰属する当期純利益	1,104	750	△ 354	67.9

7. 予想売上高

単位:百万円

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減(△)	前年対比(%)
	自 平成31年 1月 1日 至 令和元年12月31日	自 令和 2年 1月 1日 至 令和 2年12月31日		
焼 酎	39,062	38,658	△ 404	99.0
(甲 類 焼 酎)	(14,308)	(13,856)	(△ 451)	(96.8)
(乙 類 焼 酎)	(24,753)	(24,801)	(47)	(100.2)
チ ュ ー ハ イ	8,640	10,235	1,594	118.5
清 酒	4,046	3,371	△ 675	83.3
合 成 清 酒	2,585	1,979	△ 605	76.6
販 売 用 ア ル コ ー ル	6,825	9,819	2,993	143.9
み り ん	851	730	△ 120	85.8
洋 酒	4,726	4,014	△ 712	84.9
そ の 他	619	625	6	101.0
酒 類 計	67,357	69,434	2,076	103.1
加 工 用 澱 粉	3,708	3,593	△ 115	96.9
酵 素 医 薬 品	3,986	3,549	△ 436	89.1
不 動 産	340	350	10	103.0
そ の 他	51	72	21	141.2
合 計	75,444	77,000	1,555	102.1